



五福っ子



令和6年5月10日発行 No.3

元気 いっぱい 春の遠足

5月2日。前日までの雨が嘘のように、さわやかな晴天の朝。「やった！行ける！」と思いながら、出勤途中に水島中央公園・芝生広場のコンディションを確かめに行きました。「これなら大丈夫。」と帰りかけると、遠足担当の先生の姿が。出勤後も、教頭先生をはじめ何人もの先生方が、「(公園)大丈夫そうでしたよ。」「行けますね。」「ゆっくり行けば完全に乾くな。」などと会話しており、早朝から水島中央公園経由で出勤してきたことがうかがえました。思いっきり遊ばせてやりたいと、どの先生も願っていたようです。

出発前に、1年生を迎える会を体育館で行いました。運営委員会が中心となって、1年生の入学のお祝いと、縦割り班での交流のため、学校クイズや全校ゲームなど楽しい企画を考えていました。しっかりと計画・準備していたおかげで、1年生もそれ以外の学年も、とても楽しんでいました。運営委員の皆さん、ありがとう！



その後、ペア学年ごとに、水島中央公園へ向けて出発。上学年が下学年を気遣いながら、歩いて行きました。仲良く手をつないだりおしゃべりをしたりしながら、あっという間に芝生広場へ到着。全校児童が到着し、先生からの注意事項を聞いて、いよいよ縦割り班での遊びがスタートしました。鬼ごっこ、ボール投げ、だるまさんが転んだ…等々、6年生を中心に考えた楽しい遊びで、あちらこちらから元気な歓声が上がっていました。



昼食時には、たくさんの子どもたちが、自慢のお弁当を見せてくれました。おうちの方の愛情をいっぱい感じながら、美味しくいただきました。昼食後にも少し遊び、それから学校へ並んで帰りました。

GW が明けて、見廻組の方にお会いした時、「校長先生、遠足、すごく楽しかったらしいよ。1年生の子が『遠足楽しかったあ！』『6年生のお兄さんやお姉さんが優しくったあ』って、嬉しそうに話してくれたよ。」と教えてくださいました。6年生の思いやりがちゃんと伝わっていたんだなあ、皆さんのおうちでも、そんな話題になっていたらいいなあ、と思いました。遠足に行けて、「ほんとによかった！」